

## 災 害 速 報

関東支部

発 生 日 時	令和6年2月13日 (火曜日) 8時30分頃					天 候	晴れ			
災 害 の 程 度	死亡一名	負傷1名	職種 基礎作業員		年令 47歳	経験年数 14年10ヶ月				
工 事 の 種 類	調査 測量	伐 採	運 搬	仮 設	基 礎	組 立	足 場	架 線	撤 去	その他
災 害 の 種 類	墜落・転落	転 倒	物の飛来・ 落下		崩壊・倒壊	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・ こすれ	感 電	その他	
原 因	作業準備 の不良	作業方法 の不良	工具防具 の不良		電気工作 物の不良	作業者 の過失	共同作業 者の過失	その他		

## 【件名】

鉄塔基礎工事(深礎基礎)の配筋準備作業中、昇降用梯子を撤去する際、誤って撤去する梯子にワークポジショニングロープを掛けていたため墜落し負傷

## 【発生状況】

被災者は、送電線新設工事(1工区)No.25鉄塔基礎(深礎基礎) b脚の配筋準備作業中、昇降用梯子を撤去する際、誤って撤去する梯子にワークポジショニングロープ(以下、WPロープ)を掛けていたため約3.2mから墜落し負傷した。(安全ブロック未使用)

## 【時系列】

7:30 朝礼、現地でTBM-KYを実施

8:00 作業開始(配筋作業)

被災者はb脚の配筋準備のため、深礎孔内に移動。残り3名は地上で配筋準備。

8:10 b脚孔内に資機材を投入し、孔内で配筋準備を開始

8:15 梯子の撤去作業を開始(作業班長からの指示はなし)

8:30 災害発生

作業班長が孔内を確認したところ、梯子が右上腕に刺さっている状態で仰向けに倒れている様子を確認。

8:45 救出作業開始、現場代理人へ一報

8:55 現場代理人が現地到着

8:58 救急要請

10:05 救急車、警察が現地到着、応急処置開始

10:45 現地応急処置完了、病院へ搬送

12:15 病院に到着、検査、応急処置(洗浄、骨固定)を実施

## 【被災程度】

右上腕開放骨折 右足踵骨折

## 【服装】

墜落制止用器具(フルハーネス・胴ベルト・WPロープ)、ヘルメット、手袋(ゴム+布)

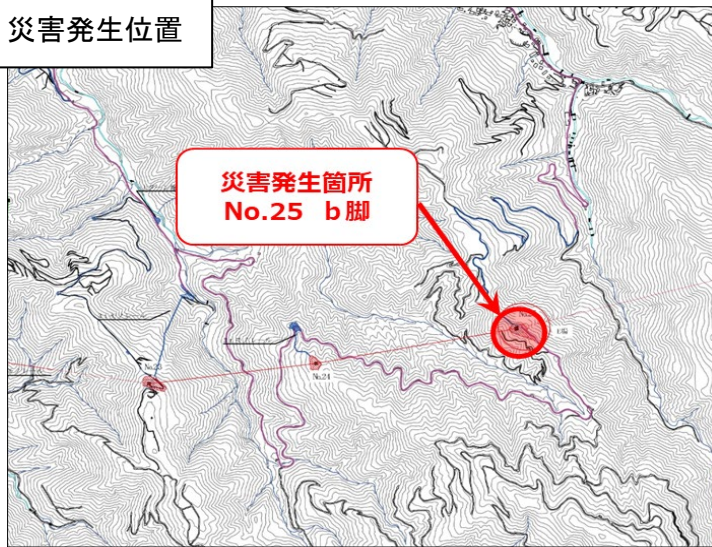
長靴(先芯有り)

## 【添付資料】

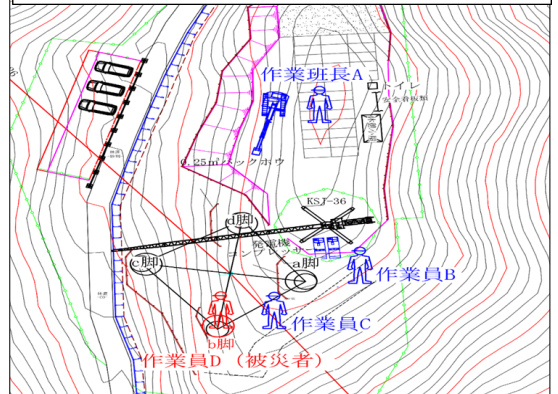
災害概要図

# 災害概要図

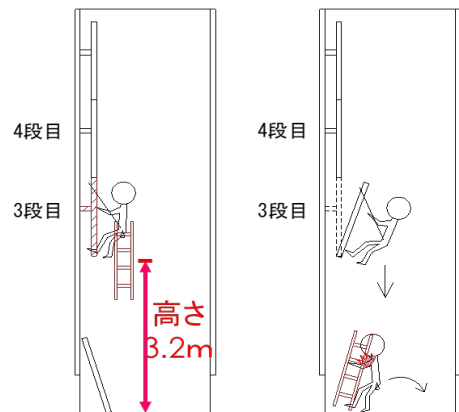
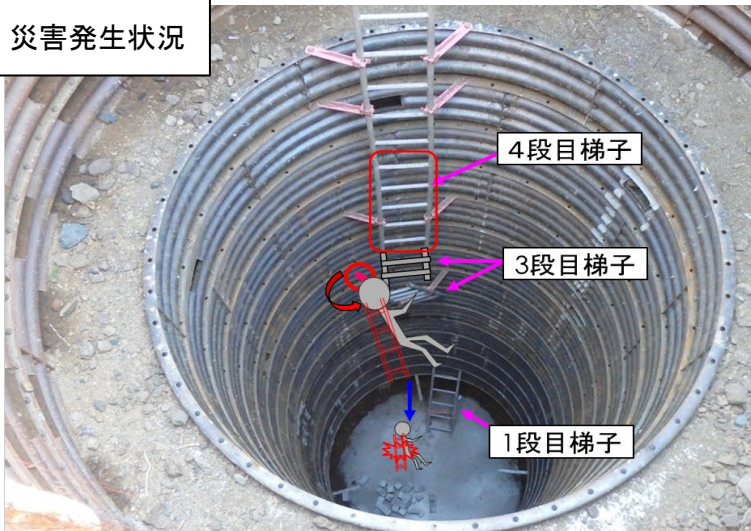
## 災害発生位置



作業班長A: 鉄筋の吊荷、オペ作業  
 作業員B, C: 班長Aからの鉄筋の受け取り、地上組立作業  
 作業員D: 深礎孔内にて配筋準備  
 ※フープ筋を段取りするためのアングル材の設置、  
 躯体主筋のスペーサー仮置き



## 災害発生状況



- ・下から3段目の梯子にWPロープを固定し、3段目の梯子固定金具の片方を取り外したためバランスを崩し、WPロープが外れた。
- ・このとき、安全ブロックを使用していなかったため底面まで墜落した。
- ・墜落時、腰に掛けていた取り外し済の2段目梯子部材が右上腕部に接触・貫通。(想定)

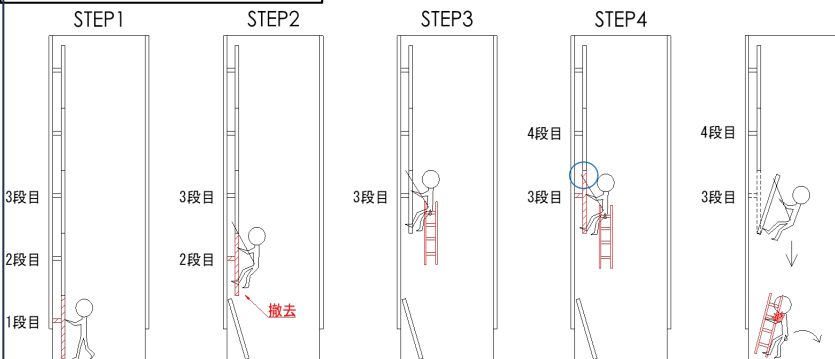
### ワークポジショニングロープ (WPロープ)

WPロープは、安定した足場のない高所作業において電柱などにロープを1周させ這わせたロープに、体を固定することで安定した状態で高所作業を行うための装備

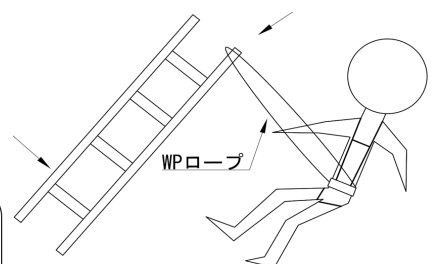


WPロープ使用状況

## 災害発生ステップ



- ・4段目の梯子にWPロープを掛けるべきところ、3段目(取り外す梯子)にロープが掛かっていた。
- ・安全ブロックを使用していない(想定)



STEP1  
最下段(1段目)の梯子を撤去し、孔内床板部に仮置き

STEP2  
3段目下側にWPロープを固定し、2段目の梯子固定金具及び梯子を撤去。

STEP3  
撤去した梯子は、胸ベルトの台形フックに取付けて上昇

STEP4  
3段目にWPロープを固定し、3段目の梯子固定金具の片方を取り外した。

もう片方の固定金具を取り外そうとした際、バランスを崩し、WPロープが外れ、墜落。腰に掛けていた梯子が右上腕部に貫通。